

2024年11月27日

生田キャンパス課

2024年度生田キャンパス環境展 SDGs ツアーについて

11月27日(水)に生田キャンパスにおいて SDGs ツアーを開催しました。

当日は、天候にも恵まれ、主に理工学部と農学部の学生7名が、ツアーに参加しました。

地下水膜ろ過給水システム(屋外温室南側)→中央監視装置(中央校舎地下1F 中央監視室)
→雨水ろ過処理装置(第二校舎 A 館 1F 雨水ろ過処理室・第二校舎 A 館 1F 機械室)→夜間空
調蓄熱(第二校舎 A 館屋上)の順で環境・省エネに配慮された施設の見学を行いました。

見学の様子を写真とともにご報告いたします。

【地下水膜ろ過給水システム(屋外温室南側)】

災害時の飲み水のライフライン確保として有効な備えであり、また、単価の安い地下水の導入は上水道料金の削減につながります。



【中央監視装置(中央校舎地下 1F 中央監視室)】

生田キャンパス全体の室温調整・電力管理・熱源調整・照明調整等を行います。
24 時間 365 日体制で業務を行っています



【雨水ろ過処理装置(第二校舎 A 館 1F 雨水ろ過処理室・第二校舎 A 館 1F 機械室)】

雨水をろ過し、実験装置用の冷却水、トイレ用水として使用しています。



【夜間空調蓄熱(第二校舎 A 館屋上)】

夜間に氷を蓄え昼間の冷房運転のランニングコストを抑えています。また、普段立ち入ることのできない屋上で景色も楽しめました。



【ツアーに参加した学生の感想】

普段は入れない生田キャンパスの施設を見学することができ、勉強にもなりとても興味深かったです。ありがとうございました。

普段見ることのできない施設を見学できて面白かったです。環境意識も高まりました。

いつもむやみやたらにエアコンをいじっているのは、この私です。すみませんでした。

今日は、とても楽しかったです。ありがとうございました。

普段見ることができない生田キャンパスの整備を説明頂き、ありがとうございます。

環境負荷軽減の「雑用水」の使い方が、特に面白かったです。

SDGs について、生田キャンパスを中心に考えられて良かった。

2024年11月27日

生田キャンパス課

環境にも優しく、コストも削減できる取り組みが多く、素敵と思った。

以上